

駅伝

先の4号(12月)で報告できませんでした、駅伝の追加報告を致します

第42回町内駅伝大会各賞に輝いたチームのご紹介

総合優勝

梶木場Aチーム

時間 34分03秒

職場、グループの部優勝(1位)



梶木場Aチーム 堤隼さん 堤駿さん 七種雅俊さん
堤陽一さん 福田照生さん 堤朗さん

チームコメント

選手 堤朗さん

佐世保市との合併10年目の節目を迎え、42回を数える町内駅伝大会が開催された今年は、職場・グループの部、更に小学生の部が新設されたことに伴い、町内職場からの参加も多く、小学生の熱走も加わり、年代を超えた賑やかな中での襷リレーであったと思います。

コースも周回コースから一新。新しく開通した大渡バイパスを走ることができたことは感慨無量でありました。

近年には無い沢山の応援をいただき、ランナーも気持ちよく後押しされ、町民と一体となった温かい光景を感じました。

レース後は、婦人部皆様からの豚汁が疲れた心身を癒してくれました。

私が出場した梶木場が総合1位となり、開会式で返還した優勝旗を再び手にすることが出来、とても嬉しく思います。

特筆すべきは、42回の歴史の中で40回出場を果たし表彰された福田照生さん。

この功績は次世代を担う子ども達にも刺激があったものと思います。

今回、コース変更に伴い、企画と準備をはじめ、区間設定、関係機関(警察等)との調整、安全な大会運営のために多くのスタッフとボランティアの活躍があつての成功と思います。

今大会を機に、走る楽しさを覚えた「ちびっこランナー」が生まれ、来年以降も参加チームが増え、吉井町がもっと元気になることを楽しみにしています。

地区対抗の部

優勝(1位)

乙石尾Aチーム

時間 36分56秒



乙石尾A4区 深江和樹さん

チームコメント

乙石尾B 監督兼選手 金崎和郁さん

吉井町内駅伝大会は、乙石尾地区にとっては特別な大会です。

それは、第1回大会から今回の第42回大会まで連続して出場しているという事が第一にあります。

今回は、久々の町内を走るコースに変わり、大変盛り上がった大会になったと思います。これも、大会役員をはじめ、スタッフの皆様、関係各所の皆様のお陰だと思っております。

また、今大会で地区優勝できたのは、沿道の声援が一番の力になりました。

今後、地区からの出場をはじめ、地元企業、グループなど沢山のチームが参加され、より一層、吉井町内駅伝大会が盛り上がり、また続けて開催されることを願っています。



あなたが主役の地域コミュニティ！！

平成27年度 第5号(T 12)

平成28年 2月16日発行

自治協議会だより



吉井地区自治協議会

よしい

〒895-6326

発行 吉井地区自治協議会(吉井地区公民館内)

佐世保市吉井町立石474

☎(0956)-64-2100 ㊟(0956)-64-272

新年のご挨拶



吉井地区自治協議会
会長 中尾 静



平成28年となり、最初の自治協議会だよりでございます。

新年明けましておめでとうございます。

町民皆様には輝かしい新年をご家族一同に、健やかに迎えられたことを厚くお慶び申し上げます。又、平素より自治協議会運営に対しましては、ご支援とご協力を賜り深く感謝いたします。

平成25年7月に吉井地区自治協議会が始動し、4つの専門部を設置、吉井地区殆どの団体組織の皆様にご加入いただき、これまで横一列でそれぞれの範囲内で活動されていた組織が、同じ円内で共に協議会内の友として一緒に活動出来ることになりました。

以来3年目に入りました。合併前の旧吉井町時代から継続された行事、イベントはもちろんの事、新しい企画事業も含めて、先輩各位が築いてこられた文化と伝統を大切に、吉井地区の活性のため、子供からお年寄りまで安心して暮らせる住みよい「吉井」を築くことが自治協議会の責務と自覚するものです。

地域コミュニティは、日常生活の中で共通の活動と経験を通してお互いの繋がりや信頼関係を保つことです。そのために、自分達が住んでいるこの「吉井」で町民皆さん力がを合わせて住みやすい地域社会を築くことと思います。

吉井地区の皆様と一緒に『地域のごは地域で』を合言葉に取り組んでいく必要があります。関係各位のご協力をお願いします。

発足後2年6ヶ月を経過しますが、自治協議会についての質問「どういう組織?」「どういう団体?」「どういうことをしているのか?」との声を聞くことが多いため、この自治協だよりを通して組織及び部会状況等を繰返し掲載し、周知とご理解をお願いしたいと思っています。



・地域コミュニティとは!・

イベントや行事等を吉井地区皆様で協議し、お互いに協力して取り組むことです。

吉井地区自治協議会について

●自治協議会とは？



- ① 豊かな地域コミュニティの構築をけん引し、様々な地域課題の解消と地域コミュニティの活性化に向けて諸活動を実施し、地域を代表とする新たな市民団体として設立する「市民活動組織の会」である。
- ② 一定の地域で、地域づくりを目的とする「地域コミュニティ組織」である。町内の各団体が集まってお互いに協力し、住みよい町をつくるもの。
- ③ 地域における行事、伝統を継承・存続し、地域コミュニティ活性を図るもの。
- ④ もっとも基礎的な組織であり、組織の中核（中心）的な「町内会等自治組織（町内連合会）」を主体として、地域の活性を図るもの。
- ⑤ 地域と行政の役割分担のもとに、対等なパートナーとして、行政とお互いに意見し協議する会である。
合併後に設置された地域審議会の後任と位置付けられる組織である。（地域の意見を行政に反映させる）
- ⑥ 地域のことは地域で考え、地域で取り組み、住民が自治をする会である。

●地域コミュニティとは？

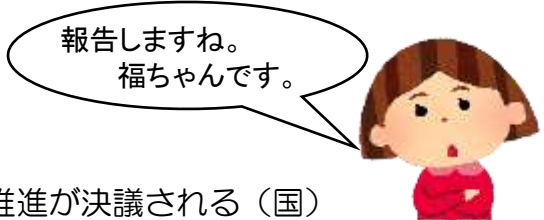
- ① イベントや行事等を吉井地区皆様で協議し、お互いに協力して取り組むこと。
- ② 地域住民が生活している場所において、生産・労働・教育・衛生・医療・スポーツ・芸能・祭り等に関わりながら、住民相互の交流が行われている地



●市内27地区の自治協議会の設置状況は？

設置経過

平成 5年 国会で地方分権の推進が決議される（国）
 平成17年 国民生活審議会総合企画部報告（国）
 平成18年 「地域コミュニティのあり方」調査研究開始（佐世保市）
 平成20年 外部検討委員会の設置（佐世保市）
 平成22年 地域コミュニティ推進会議の設置（佐世保市）
 平成24年 地域コミュニティ推進指針の策定（佐世保市）
 各自治協議会の設立を決定（佐世保市）
 佐世保市27地区公民館区の中で4地区を推進モデル地区に指定
 （大野地区、山澄地区、吉井地区、宮地区）
 協議会発足検討と準備



平成25年

- モデル4地区における地区自治協議会が発足される
- ★ 吉井地区自治協議会設立 H25年 7月 6日
- 宮 地区自治協議会設立 H25年 7月17日
- 山澄地区自治協議会設立 H25年 7月31日
- 大野地区自治協議会設立 H25年 8月 6日

平成26年

佐世保市23地区の設立準備説明会等の実施（モデル地区を除く）



平成27年

- 針尾地区自治協議会設立 H27年 9月 1日
- 小佐々地区自治協議会設立 H27年12月 6日

平成28年2月現在



佐世保市内27地区中
 6地区で自治協議会が設置済
 11地区で設立準備会が設立されています
 残り10地区においても、設立に向けた勉強会・検討会が開催されています。



ソフトボール大会

吉井地区自治協議会 生涯学習部会
 体育部主催で開催されました。
 平成27年11月22日（日）



この大会は、吉井地区の生涯学習におけるスポーツ事業（体育）の活性化を図り、地域住民が健康で生涯に渡りスポーツを楽しむ住民を増やしていくこと、また、ソフトボールを通じて体力の向上と住民相互の親睦と融和を図ることを目的として開催しているソフトボール大会です。

大会当日は好天に恵まれ、試合中の珍プレーや好プレーに会場は大変盛り上がっていました。参加されたチームの皆さま、また応援に来ていただいた皆さま大変お疲れ様でした。

なお、本大会は今後も引き続き開催していきたいと思っておりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

大会結果については以下のとおりです。

場所は北部運動公園です。

	チーム名	勝	負	総得点	総失点	得失点	順位	最終順位
①	ちょうちん	1	1	16	41	△25	4位	3位
②	福井	2	0	53	7	46	1位	2位
③	上橋川内	0	2	3	34	△31	5位	3位
④	西立石	2	0	24	5	19	2位	1位
⑤	吉井クラブ	0	2	12	21	△9	3位	5位

